玉東町 議会だより

2022(令和4年)
10月31日発行
第62号

木葉昭和児童園運動会

山北保育園運動会

主な内容

９月定例議会議案審議 ……2~3
９月定例議会　一般質問（5名）
……4~6
令和４年度第１回 臨時議会 ….7
議会の動き・編集後記 ……8

発行／玉東町議会　編集／玉東町議会広報特別委員会　熊本県玉名郡玉東町　TEL0968-85-3189

令和4年第3回 玉東町議会定例会

9月12日から14日の３日間活発なそして慎重な審議が行われた

令和四年度玉東町一般会計補正予算　その他を審議、可決した。

（主な質疑）

議案第40号 令和４年度玉東町一般会計補正予算（第２号）専決第７号

問 林議員
低所得者と住民税非課税世帯の違いは？

答 町民福祉課長
子どもがいない世帯も含めて非課税世帯と、今回計上のひとり親世帯以外の低所得者に対しての１人当り５万円の92名の給付。
ひとり親世帯への給付は、県の事業で７月に給付。

原案可決

議案第41号 令和３年度玉東町一般会計歳入歳出決算認定について

問 林議員
防災システム１億９，８００万円に戸別受信機が超えた台数も入っているのか。繰越明許費３億円で入札契約より１億円もの開きがあるので明許費の金額訂正はないのかと質したが、１億２００万円残ったと考えていいか。

答 総務課長
超えた２５０台は政府からの無償貸付でこの金額には入っていない。１億２００万円は不用額であげてある。

反対討論 林議員
防災システムで契約締結額が１億９，８００万円なのに繰越明許費３億円であり、１億円もの膨らんだ予算の計上。結果１億９，８００万円が残ったが、一般会計歳出全体で残ったのは９，１５３万円、１億円あまりの膨らみ予算がなければ、本来なら赤字とも解釈出来る。辻褄は合うにしても疑問を呈するような決算では町民にも分かりづらい。もっとシビアな予算編成と繰越明許費の捉え方で再考を促すためにも、まさしく加飾の会計であったと、戒めのために決算書に反対します。

賛成討論 吉住議員
物を買ったり、工事をやる場合、まず見積りを取り、見積りに沿って予算は組まれ、その後競争入札があり、ほとんどが金額は安くなります。そういうことで、当初は入札の金額よりも高い予算で組まざるを得ないので、これは妥当な予算の組み方であり、賛成します。

反対者　林　議員
賛成者　清田　議員
吉住　議員
坂村　議員
狩野　議員
大城戸議員
田添　議員
松田　議員

原案可決

議案第42号 令和３年度玉東町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について

問 狩野議員
予算現額と支出額との比率が85.35%、他の議案書と比べ低い収入未済額が多いと思う？

答 町民福祉課長
執行率が85%で保険給付費が７，７００万円の開きがある。
コロナ禍で受診控え等、令和２年度もそういう状況、３年度も同じ状況。医療機関に掛かる人が少なかった、保険給付費が予算計上より少なく支出したと考えられる。

原案可決

議案第50号 令和４年度玉東町土地取得特別会計予算

問 狩野議員
不動産売払収入を、お尋ねします。

答 建設課長
横町は坪８万円で販売。二俣の分譲地は坪７万円。
横町５区画、売り払って３，００９万円。
二俣分譲地は現在販売中、４区画計１，６９７万円。
横町分譲地は完売、二俣分譲地は４区画中２区画、今申し込みがある。

原案可決

議案第51号 令和４年度玉東町一般会計補正予算（第３号）

問 林議員
鳥獣捕獲事務で１００万円組んであるが「捕獲」だからちがう。８月12日締切で募集のあったイノシシ対策の資材購入費の補助金は申込みが多く半額で上限10万円より少ないとのことだったが、要望が多ければ予算を組むべきと考えますが。

答 産業振興課長
半分補助の上限10万円が出来るようにと１００万９，０００円補正予算を組みました。

問 狩野議員
農業資金利子補給金補助。何名の方に対する補正額か？

答 産業振興課長
農業者１名。１００万円補助金に対し利子分７，０００円、補償料３，０００円、単年度の金額。
利子が５年間、保証料が10年間の併せた金額。令和２年度に１名申込みされた。
お知らせは行ってる再度、制度があるお知らせしていきたい。

問 坂村議員
地域おこし促進事業の報償費は。

答 企画財政課長
多文化共生社会に関する事業と、ウクライナ支援事業を担ってもらう方です。ウクライナ避難民の方の通訳をやってもらっている方の奥さんです。避難民の方の生活支援の業務と、町に今、27名の外国人の方がおられます。安心安全に暮らせるよう多文化共生社会の援助を担ってもらいます。

問 清田議員
デジタル基盤改革支援補助金、２分の１、１５１万８千円は何に使われるのか説明を。

答 企画財政課長
電子申請システム導入業務委託金３０３万６千円に充当する。
システム導入に係る費用で、来年度４月からどこの自治体でもオンライン申請ができるよう、国が進めている準備費となります。

原案可決

議案第53号 令和４年度玉東町宅地開発特別会計補正予算（第１号）

問 林議員
宅地開発の予算で買取と売却の差が２，０００万円だが、設計測量・整備が賄えたか。

答 建設課長
設計８００万円、造成５，０００万円で６，３００万円の工事費。定住促進の補助含まず。

答 町長
民間の不動産屋なら赤字。だが行政の場合は、あとで固定資産税、所得税、町民税が入ってくる。交付税も。定住促進をやれば、経済効果はある。

原案可決

議案第54号 玉東町教育委員会委員の選任同意について

問 林議員
令和２年９月議会で５人に対して女性１人だが２人登用も考えたいとの事だったが？

答 町長
今回は馬場さんに子育ての親として教育委員をお願いしていたが一身上の都合で辞められたので再度女性に。今回繋がらなかったが女性を増やしていきたい。将来的には女性の教育長もある得るのでは！和水町では女性の教育長さん。玉東町もそんな時代が来るかも。

原案可決

町政に緊張と議会の活性化を

議員５人が一般質問に登壇

質問者	質問事項
大城戸廣澄	• 新庁舎建設テナント入３階建20億円 • 木葉駅エレベーター設置２億５千万円
吉住貞夫	(1)コロナ禍と物価高騰の影響による町民生活への支援を求める (2)ウクライナ避難民の受け入れ状況と今後の見通しは
狩野勝次	• コロナ第７波の状況等 • 玉東町公立小中学校設備定期点検結果
坂村勇治	• 命を守る防災情報、運用状況は
清田高広	• スマホから行政に参加出来るシステムを 大事なことだと思うがそのために議員がいる。 • 議会も対応できるよう変化をしなければ 地区座談会、提案箱等を充実させていく。

一般質問　（本人の原稿を基本にしています。）

新庁舎建設テナント入3階建20億円 木葉駅エレベーター設置2億5千万円 町民の再考をの声!!

大城戸　廣澄

問　役場新庁舎建設、２階建て2,000平米、建設費10億円からテナント入り3階建3,000平米約20億円への変更について。

答　企画財政課長
令和４年４月３階建3,000㎡程度。基本構想の内容を説明。６月全体事業費を20億750万円と初めて明らかにした次第。

問　役場の行政窓口業務が2階3階になれば、町民の人たちは利便性が悪いのではないか。

答　企画財政課長
第６次総合企画策定（令和２年６月）町民アンケートで店舗不足が多かったことで、町民の利用頻度が高いと考えられる商業機能を1階にし、行政機能を2階及び3階にする計画。

問　現在、町内にスーパー3店舗、コンビニ2店舗あるが、町外の業者が入った場合、町内の店舗に影響しないか。

答　企画財政課長
現時点で入居する業種が決定していないが影響することも想定される。

答　町長
テナントは、まだ決まっていない、今から応募していく。

問　最近の庁舎建設で比較すれば町と町民の人たちに財政負担が重いと思いませんか。

町民一人当建設費	
玉東町	38万3,000円
南関町	16万7,000円
大津町	12万8,000円
八女市	9万1,800円

答　町長
大城戸議員と私は全く考え方が違う。私は前向きに捉えている。噛み合うことはない。

問　木葉駅エレベーター事業費2億5,500万円、設置後維持管理費年間190万円、荒尾駅は事業費が高すぎて荒尾市は設置を断念。
車椅子利用者はタクシー券とか他の福祉・事業に利用した方が良いと言われているが。

答　町長
費用対効果を考えればしない方が良いかもしれない。しかし、将来的にはエレベーターがついたら利用者が多くなって定住してくれる。

(1)コロナ禍と物価高騰の影響による町民生活への支援を求める
(2)ウクライナ避難民の受け入れ状況と今後の見通しは

吉住　貞夫

問　(1)ロシア軍が一方的にウクライナ国に侵攻し、現在も戦争状態が続いており、その結果、円安の影響もあり、物価はガソリンをはじめ日用品の値上げラッシュで、この先も様々な物が値上がりすると見られています。今年の年末に向けて町民生活及び、事業者の支援を目的とした町内買物券事業を実施してほしいと思うが考えを聞かせて下さい。

答　産業振興課長
これ迄の町内買物券事業はコロナ禍での支援策として、町民の生活支援、町内商工業の育成及び、地域経済の活性化に大変効果があったと思われます。
　現在、世界経済は新型コロナウイルスの感染拡大や、ロシア、ウクライナ問題の緊迫化に加え、円安もあり深刻な物価高に直面しています。物価は上がり続けているが、実質賃金のマイナスが町民の購買心の低下で経済に影響を与えていると思われます。町内買物券事業は町民の方々や事業所の支援に有効な手段と思いますが、実施するには約５千300万円の財源確保が課題となりますが、国からの地方創生臨時交付金の活用などで財源の確保を図り検討をしたい。

問　(2)ウクライナ避難民への対応は。

答　総務課長
玉東町はNPO法人れんげ国際ボランティア会と本年６月に協定を締結し、ウクライナ避難民の受け入れに関する業務を行ってきました。避難民一人一人が町民として安心安全に暮らすことが出来るように、日本の法令やルール及び、玉東町に関する情報等をオリエンテーションとして伝えその後３週間の日本語学習を実施し、徐々に生活に馴染んでいただきたい。

ウクライナ避難民の方たちが住まわれる
猪ノ鼻住宅団地

一般質問　（本人の原稿を基本にしています。）

コロナ第7波の状況等 玉東町公立小中学校設備定期点検結果

狩野　勝次

問　6月下旬～第7波が猛威的な大流行に。今回の状況等を?

答　保健介護課長
感染者発生６月24日～８月末迄、感染者数402人、８月だけで284人。
　第７波は182人、２ヶ月で２倍以上の感染者が発生。

※右記、表が年齢別感染状況

10歳未満	10歳代も	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代
17%	17%	11%	14%	4%	3%
60歳代	50歳代	40歳代	30歳代	20歳代	10歳代も
6%	11%	15%	70歳代	80歳代	90歳以上
90歳以上	80歳代	70歳代	60歳代	50歳代	40歳代
2%	3%	4%	11%	15%	17%

12歳～18歳 ↓	43.18%
17歳～19歳 ↓	70.37%
20歳代 ↓	75.93%
30歳代 ↓	77.26%
40歳代 ↓	84.37%
50歳代 ↓	90.68%
60歳～64歳 ↓	94.64%
65歳～74歳 ↓	94.73%
75歳以上 ↓	96.68%

※右記、表がワクチン接種率年代別

問　8月15日、校内設備『安全に問題あり』ニュース番組で支柱倒れ児童2人が死傷。定期点検結果を伺う。

答　教育委員会事務局長
2021年4月27日、宮城県白石市立第一小学校の事故。この事故を受け、文科省は4月28日付けで学校に設置の防球ネット緊急点検を全国の小中学校へ県を通じ教育委員会に依頼があり、町内3校の防球ネット確認。山北小学校の防球ネット支柱表面に錆がみられ、業者点検結果は早急な建替えの必要がない判断。
　マニュアルに沿った定期点検は学期ごと1回以上、毎月、安全点検日を定め樹木も異常ありの場合、教育委員会に報告の形。

まとめ
文科省・県の見解
文科省の安全施設課は『国で法定点検実施に補助金を出している申請あれば補助金を出す』
県の施設課は令和3年6月15日、県下学校に定期点検を発した。
各自治体要請で点検に予算を増やして貰うよう議会でお願いを。

命を守る防災情報、運用状況は

坂村　勇治

問 防災行政無線が更新されました。地震や台風、集中豪雨などの自然災害が多く発生し、各地に甚大な被害をもたらしている今日、防災情報による行動が自らの命を守ることになります。運用状況を伺います。

答 総務課長　戸別受信機の貸し出しは、65歳以上のみの世帯７３４世帯中５３０世帯で72・２％、65歳がいる世帯で５２２世帯中１１０世帯で21・１％です。次にＬＩＮＥ配信の登録は、行政ライン７３１名、防災ライン５９０名の登録で、18歳以上の加入率で見ると行政ラインが16・９％、防災ラインが13・６％で普及していないのが現状です。

問 当初は65歳以上で予算化、若い人がいる世帯に１１０件の貸し出しがあっていた経緯は。

答 総務課長　12月議会で防災無線の質問の中で、最初は65歳以上の世帯のみの配布、しかし若い人は外に仕事に出て、残るのは年寄りだけで困るとのことで希望があれば配布することになった。

問 総務省から追加措置の戸別受信機、結果６４０世帯で、もう在庫はないわけでしょう。

答 総務課長　建設当時５００台を発注、その後、総務省から２５０基を借り受け現在、在庫が58基残っています。

問 その情報は、広報とかで出さないのか。

答 総務課長　周知については、各地区で周波数が違います。現在、民生委員さんに動いていただき、設置意思の確認をもらっています。

問 防災ＬＩＮＥで５９０人、基本的に夫婦で登録と考えれば３００戸、戸別受信機と合わせても１，０００戸ぐらいで、後の１，０００戸の家庭が全く情報を得ておられません。

答 町長　非常に心配なことです。行政としては情報はすべて流しておるわけです。住民の方々に関心を持っていただきたい。どうすればいいかというのも行政の役目、毎月広報紙で周知していきます。

一般質問　（本人の原稿を基本にしています。）

スマホから行政に参加出来るシステムを　大事なことだと思うがそのために議員がいる。議会も対応できるよう変化をしなければ　地区座談会、提案箱等を充実させていく。

清田　高広

問 いかに効率よく町民の方々の声を聞き取り、反映させていくか。その中の一つの方法として。スマホから行政に参加できるシステム等の導入を考えられないか伺う。町政に関心の薄い方々、特に若い世代や女性の方にも町政参画への興味を持ってもらうことができる、そのきっかけにもなり、町の活性化にもつなげていけるというふうに思います。

答 企画財政課長　町民の皆さんがまちづくりに参加しやくするためには、町民と行政との情報の共有が大切であると考えます。

答 町長　大事なことだとは思う。

そのために議員がいる、町民の意見を聞いて議会で反映させて、自分の考えをまとめて判断するのが議会です。議会の意味がなくなってきはせんかという考えであるから、聞くことは大事ですけど、あまりにもやりすぎてはいかん。今の地区懇談会のやり方と投書箱。これをもってやっていけば、正々堂々と名乗って意見をいう人がいる、そういう人の意見は大事にしたいと思います。以上、答弁します。

問 これから先は媒体を使った情報の収集もあるのではないか。私たち議会も対応できるような変化をしなければいけないのかなと思う。

答 企画財政課長　気軽に町民の声を聞くような仕組みをつくったらどうかということだが、先行事例があるかもしれないので、まず調査から入っていきたいと思います。

まずは既存のそういったホームページの問い合わせ機能であるとか、町長がおっしゃられた地区座談会とか、提案箱とか、既存のものを充実して、住民の声を集めていきたいなというふうに考えるところです。

令和4年度第1回 玉東町臨時議会

令和４年９月30日

● 令和4年度 玉東町一般会計補正予算（第4号）

歳　出

ウクライナ支援事業 …… 83万円
（ウクライナ避難民生活扶助等）

土地購入費 …… 362万8千円
（年ノ神公園隣接する私有地）

住民税非課税世帯等に対する価格高騰緊急支援給付金支給事業 …… 3,577万8千円

玉東町内共通買物券事業 … 5,386万6千円
（町民１人10,000円の買物券）

原案可決

熊本県町村議会議員研修会（令和４年10月４日）

演題「地方創生とまちづくり」

講師：認定ＮＰＯ法人グリーバレー理事　大南　信也 氏

次回の議会開催は12月中旬です。ぜひ傍聴にきてください。

議会、広報紙に対するご意見・ご要望、請願・陳情等、また、議会広報紙への写真・記事等もお寄せください、お待ちしています。

議会の動き

8月 22～23日	有明海沿岸道路期成会要望活動	
24日	議長・副議長研修会	
9月 5日	議会運営委員会	
12～14日	9月議会定例会	
30日	第１回臨時議会	
10月 4日	県議会議員研修会 議会広報委員会	
6日	郡理事・事務局長合同研修会（オンライン）	
13日	議会広報委員会	

編集後記

朝食前に田んぼで農作業をしていると、自転車通学の孫が遠い所から手をふる。私も手をふりこたえる。

稲の成長も早く田植したかと思えば黄金色に稲穂も実り、孫の成長の早さ、私も年をかさねるのが早くなった気がするこのごろ。

世界はコロナ禍・戦争・物価高など数十年か１００年に一度の状況と言われているが、みんなで住みやすい世の中をつくっていきたい。

（大城戸）

編集
議会広報特別委員会
委員長　田添　善史
副委員長　狩野　勝次
委員　坂村　勇治
委員　大城戸廣澄
委員　松田　幸二
玉東町議会事務局
TEL ８５－３１８９

この広報紙は再生紙および地球環境にやさしい植物油型インキを使用しています。